



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)2月5日号 No.1849

目次

■ 2020年の日ロ貿易(速報値)	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 8
■ 統計速報	15
2020年の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績(速報値) / 15	
■ エトセトラ	16
中央アジア・バーチャル展示会(CAVEX)特設サイト公開 / 16	
■ トピックス	16
HondaJet、ロシアで初号機の運用開始 / 16	
SBI、第三者割当を増資 / 16	
成田～アゼルバイジャン間で貨物便 / 16	
日・ジョージア投資協定および租税条約署名 / 17	
ロシアコスメブランド期間限定ショップ登場 / 17	

2020年の日ロ貿易(速報値)

はじめに

日本財務相から2020年の貿易統計が発表されたことを受け、当会では2020年1～12月の日本とロシアのあいだの貿易に関して、米ドル換算するとともに、輸出入商品構成をまとめた。そこで、今回の速報では、早速この資料をお届けする。なお、今回紹介する2020年のデータはすべて速報値であり、確定値は『ロシアNIS調査月報』2021年5月号に掲載する予定である。また、ロシア以外のNIS諸国との2020年の貿易額速報値を今号の統計速報のコーナーに掲載しているので、合わせてご参照いただきたい。

本資料では財務省発表の円表示の貿易統計を独自にドル換算して示している。その際に、図表1、図表2、図表4は月ごとの為替レートで換算した数値を積み上げているのに対して、図表3と図表5は年平均レートで単純に換算したものである。従って、各図表は総額が微妙にずれているのでご注意ください。

2020年の日ロ貿易は輸出入合計で165億6,713万8,000ドルとなり、前年比22.9%縮小した。うち、日本の輸出が58億6,571万8,000ドルで18.2%減、輸入が107億142万ドルで25.2%減であった。収支は日本の入超であり、これで12年連続となった。

図表2のとおり、月別に見た場合、日本からの輸出については4～7月、輸入については4～9月に大きく減少しており、これが年間の貿易高の大幅な縮小に大きく影響している。一方でその後少し